

『令和4年度資源循環技術・システム表彰』経済産業省産業技術環境局長賞
受賞のお知らせ

住江織物株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：永田 鉄平）は、水平循環型リサイクルタイルカーペット 建築資材の循環環境システムにおける廃棄物削減による社会への貢献が評価され、経済産業省が後援する『令和4年度資源循環技術・システム表彰』にて、「経済産業省産業技術環境局長賞」を受賞しました。

2022年10月14日に表彰式が開かれ、当社執行役員・株式会社スミノエ常務取締役 眞田 尚志が参加し、表彰状が授与されました。また、表彰式後の受賞者講演『3R 先進事例発表会』では、株式会社スミノエ コントラクト事業部商品部課長 津吉 壮児が、水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」をはじめ、当社グループの循環型社会への取り組みについて紹介しました。



右：当社執行役員 眞田 尚志
左：当社経営企画室 高島 慎史



前列右から3人目：当社執行役員 眞田 尚志

■『資源循環技術・システム表彰』趣旨・概要

本表彰は、企業その他事業団体等が実施している、廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化の促進に資する優れた技術開発等の特徴を有する事業・取組を広く公募し、表彰することにより、それらの事業・取組を奨励・普及し、新たなビジネスの創出を図ることを目的として昭和50年から実施されています。主催者は一般社団法人産業環境管理協会（法人番号：7010005008147）であり、経済産業省が本表彰を後援しています。

■当社受賞概要

別添資料 参照

令和4年度
資源循環技術・システム表彰
経済産業省産業技術環境局長賞



水平循環型リサイクルタイルカーペット
建築資材の循環システムにおける
廃棄物削減による社会への貢献
住江織物株式会社

■水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」シリーズ

当社グループは、従来埋め立て処分するしかなかった使用済みタイルカーペットの再資源化に取り組み、2011年にタイルカーペットの同一製品間による循環型リサイクルシステムを確立しました。発売から11年の実績を積み重ねた「ECOS®」は、メーカーとしての「つくる責任」を果たす、環境への配慮と経済性を両立したオンリーワン商品です。



当社グループは今後も環境への取り組みを続け、持続可能な循環型社会の実現に貢献してまいります。

お問い合わせ
住江織物株式会社 経営企画室
TEL: 06-6251-6803

令和4年度資源循環技術・システム表彰 経済産業省産業技術環境局長賞の概要

産業技術環境局長賞①

水平循環型リサイクルタイルカーペット

建築資材の循環システムにおける廃棄物削減による社会への貢献

住江織物株式会社 (大阪府大阪市)

受賞者は、使用済みのタイルカーペットを市場から回収し、裏面に使用されている塩ビ樹脂を再資源化(水平リサイクル)することでリサイクルタイルカーペットとして製品化する技術を開発した。また、廃タイルカーペットの循環システムを構築した。

従来、使用済みのタイルカーペットは産業廃棄物として埋立処理されており、また、市場にリサイクル品が供給されず、再資源化事業者が生産する再生材の需要もなく、回収・リサイクル事業が成り立たないという悪循環が課題であった。

この課題を解決するために、①回収・再資源化事業の育成(出資等)、②廃製品の回収網整備と再生材の品質改良、③リサイクル業者を支援し、当社タイルカーペットのラインナップを全てリサイクル製品へ変更する等の取組を行った。これにより、再資源化材料の需要を創出し、従来品と同等の品質・コストで市場に提供することを可能にした。現在、自社製品だけでなく、他社製品も含めた国内に流通している使用済タイルカーペットを回収し、約80%をタイルカーペットへ、残り20%も製鋼副資材として再資源化を実現している。

受賞者の取組は、水平リサイクルの実現により埋立処分を削減し、CO₂削減や省資源化・省エネルギー化に寄与するだけでなく、リサイクル製品を市場に投入し再資源化材料の需要を創出するなど事業としての実績も高い。持続可能な循環型社会の実現に貢献している点を高く評価し、局長賞に相当すると決定した。

水平循環型リサイクルシステムについて

